

今回	累積	平均	分類	質問事項	知っていること	質問者の見解	魚野の見解
2	15	1.7	資金調達	資金調達の際、内部調達は+のお金と考えられるが、外部調達は-のお金と考える。外部調達でも+のお金と考えられるものはあるのか？			返さなくてもいい外部調達資金としては、資本金（借入ではなく、出資をしてもらうことで得られるお金）が挙げられる。
2	16	1.6	金融	金利は高すぎると違法のようですが、違法になる金利はどれくらいなのか。また、サラ金は金利が高いが、大丈夫なのか？			出資法に定められた年20%や、利息制限法に定められた20%・18%・15%（借入金額により違う）。現在、大手サラ金は銀行などの子会社となったので、金利面であからさまな法令違反はない。
2	16	1.8	金融	銀行での預金について、現在の利息は何%ほどでしょうか。また、定期預金にすると互いにどんなメリット・デメリットが生まれますか。定期預金は何年目から受け入れてもらえるでしょうか。	自分の認識では0.03%~0.035%かなあと思います。定期預金では0.3%~0.35%と10倍ほどに利息があがるとか...	銀行は運営費（安定して確保できる貸付資金や運営資金）が増え、貸付ができる。	本日現在、普通預金は0.02%程度、定期預金は0.02~0.26%（期間・金額・金融機関などによって違う）とのこと（ <a href="http://money.yahoo.co.jp/rate/">http://money.yahoo.co.jp/rate/</a> ）。預かり側のメリットは質問者の見解の通り。デメリットは資金調達コスト（支払う金利）が高い。預け側のメリットは金利が高い、デメリットは、中長期に資金が固定され、自由に使えない。
2	15	1.7	金融	外国で社債を発行するメリット、デメリットは？	三菱商事が中国本土で発行するらしい（資料より）。		メリットは現地通貨が入手できること。特に、人民元は、中国政府が景気過熱を抑制するため、銀行の貸出を制限しているが、社債市場であれば、その規制が及ばない。デメリットは、外国での資金調達は事務費用がかさむと共に、失敗した時の評判失墜のリスクも大きい。
2	14	1.4	金融	中国と日本ではこんなに金利が違うのはどうしてですか？中国の銀行にお金を預けたほうが儲かりますか？		中国がインフレで、日本がデフレであるから。	講義で説明したとおり、両国の経済成長率の違いによる。また、中国の銀行に預けるには人民元で預ける必要がある。将来、人民元が切り上げられると、日本円に戻す時、大幅な為替差損が出る可能性もある。中国で事業を興すことがおそらく一番リターンが大きくなる可能性が高いのでは。
1	8	1.3	金融	普通預金の金利はなぜとても低いのだろうか？			金利水準は景気に左右される。また、普通預金はいつでも出し入れ可能という利便性があるので、定期預金よりも低い金利でも預けようという人が出る。
1	20	1.8	感想			お金を預ける時と借りる時、金利が違うのは（が）、返済の期間により（によっても）変わっていくと思う。	質問者のいたかったことが原文の表現ではよくわからないのでコメントしにくい。仮に、カッコ内に書き換えたとおりの意図であったとすれば、確かに借入期間の長さによっても金利が変わることは間違いはない。
1	18	1.6	感想			資産運用が上手な会社と自己投資（自己投資の意？）が上手な人は、成長率が高い気がする。	自己投資で自分を成長させているからこそ、資産運用も失敗が少なくなるのだろう。
1	13	1.4	会社	株主は会社の経営にどこまで口出しできますか？		たぶん、経営に関するならすべて。	株主総会は、取締役の選任(解任)や会社の合併・解散など重要な事柄を決める権限を行使することで会社をコントロールできる。日々の細かい経営意思決定は、取締役に委ねられている。
1	10	1.3	その他	サラ金、銀行などで（融資を受けている）借り手が自己破産を行った場合、借金はどうなるのでしょうか？			一部放棄または全部放棄、つまり貸し手にはお金が戻ってこない。もっとも、破産側にはそうした記録が一定期間残る。
1	9	1.8	その他	債務と借入という2つの金策がどちらも用いられるのはなぜか？		便利な方が主として用いられるはず。	どちらも同じことをいっている。借入をすると、返済しなければいけないという債務を負う。

今回	累積	平均	分類	質問事項	知っていること	質問者の見解	魚野の見解
1	16	1.6	その他	年金の破綻とは具体的にどのような状態を言うのでしょうか。		自分は支払った掛金よりも少ない状態を破綻だと考えるが、もしそうでないなら、極端な例だと月額1円でも払えば破綻ではないことになってしまうのでは。	約束されている保険金額を退職世代が受け取れない状態になったとき。現行制度は、現役世代が支払った保険料を原資に退職世代に保険金を支払っている。現在は収支が合わず、政府が不足分を補っている状態。財政が悪化しているため、まもなくそれができなくなることが予想されている。現在税と社会保険一体改革の議論が始まっている。
1	15	1.5	その他	金正日が亡くなって、北朝鮮はどうなりますか？		そのうち韓国と合併するはず！	当面、現状維持が続くのでは。中期的には統合が実現されるといえると思うが、韓国のみならず日中両国にもそれなりの負担の覚悟が必要だろう。
1	13	1.6	その他	日本で金利だけでくらそうとするといくら預金すればいいのか。月20万円くらいで。	日本の金利は0.01%くらい。		月20万円=年240万円。金利が0.01%だとしたら、240万円の利息を生む原資は240万円÷0.01%=240億円。
1	21	1.9	その他	1.平均寿命が極端に伸びた場合、年金はどうなるか。 2.買うなら株か、社債（国債も？）、どれがいいか。	1.研究が進み、あと二年で150歳まで生きることができるようになるらしい。	1.年金自体がなくなると思う。	1.仮に、平均寿命が伸びたとしたら、それを前提にした制度設計をし、それを実行すれば良い。現行制度が変えられないのは政治家、ひいては有権者の怠慢。ネットを検索すると150歳まで生きられる時代がすぐ来るようなことが書かれているが、非常に実現度は低いと思う。たしかに寿命をのばす技術は日進月歩だが、細胞の老化を防ぐ画期的な新薬が開発されたとしても、安全確認のため、すぐには市場に投入できない。また、そうした画期的な新薬が開発できたとしても、細胞老化以外にも人間には様々な疾病罹患リスクがあり、急に平均寿命が伸びることはあり得ない。 2.一番よい投資は、一生懸命働くこと。どんな金融資産を買うかは、働いて、ある程度キャッシュが溜まってから考えれば良い。目標金額、その時の経済状況、許容出来るリスクの大きさなどによって、何を保有すべきかは変わってくる。
1	13	1.3	その他	国が借金で破産した場合、国民はどうなるのですか？			日本円の価値が極端に下がり、外国からのサービスが買えなくなるだろう。石油が入手困難になると、生活水準を相当落とさざるを得ないだろうし、治安も相当悪化するだろう。